



豊春中だより

学校教育目標
かがやく未来を創る
～夢・感動・絆～

〒344-0048 春日部市南中曾根107番地2 TEL 048(752)2717 FAX 048(763)9664

学校校長

“自力”という言葉がありますね。“自分だけの力”的ことで、“独力”とも言います。「〔物事を成し遂げようとするならば〕依頼心を起こしてはならぬ、自力でやれ。(明治の政治家)」「〔何事も〕自力で試行錯誤しないと、身につきません。(現代の解剖学者)」などなど、“自力”で頑張ることの大切さや貴さを先人たちが説いた言葉は少なくありません。しかし、その“自力”を尽くしただけでは、完結しないこと、完成できないことが私たちの生きる過程には、これもまた少なからずあるのです。ここでは、つぶさに例を挙げることは省きますが、「合唱」は“自力”だけでは果たせないものの一つです。このことは、誰にでも容易に納得できるでしょう。ただ、「合唱」も自分の精一杯を發揮すること、つまり“自力”を尽くすことは欠かせません。大切なことです。しかし、「合唱」は一人では、できません。“他力〔自分以外の人の力〕”も欠くことができないのです。

人間の生のハーモニーをつくり上げるには、仲間が必要です。自分と自分以外の誰かがないなくてはなりません。その誰か、即ち仲間たちと共にそれが調和する旋律を奏でる、また気持ちを支え合いながら互いの体から生み出される声を力強く、美しく、温かく響き合わせて演奏全体をつくり上げる、そんな取組が私たちの目指す「合唱」なのではないでしょうか。

自分の学級の「合唱づくり」をとおして、学級の仲間の声を、また気持ちを感じ取りたいと思います。旋律に少し自信のない不安な声や気持ち、丁寧さや力強さを表現してよりよいハーモニーを目指そうとする声や気持ちなど、一つの「合唱」をつくり上げる道のりで、学級の仲間の声や気持ちを目一杯感じ取りたいと思います。傍[そば]にいる仲間を感じたいと思うのです。“自力”を尽くすと同時に、自分と仲間とが互いに頼りにし合って、得意不得意を分かり合って気持ちや力を合わせることがこの上なく価値あることなんだと実感できる「合唱」をつくり上げてほしいと思います。仲間と学級で話し合い、確かめ合って共有できた思いを大切にして、傍にいる仲間を十分に感じながら取り組んだ「合唱づくり」の先には、「合唱」した人にも、その「合唱」を聴いた人にも必ずや大きな感動がもたらされるはずです。そして、多くの方たちの心に届いた歌声は、豊春中が大切に築き上げてきている伝統の一つをさらに豊かにして、豊春中の未来へ間違いなくつながっていくはずです。

合唱祭当日の皆さんのが声が、演奏者である皆さんを含め、ホールにいる全ての人たちの心を大きく動かし、豊春中の未来へ引き継がれていくことを確信して疑いません。

Now, it's "唱" time !!

今年度も折り返しに突入・・・

10月に入りました。ようやく気温も下がり、秋の訪れを感じる日々となりました。夜明けもだいぶ遅くなり、また、日ごとに日没を早く感じるようになってきました。

2学期が始まって1か月が過ぎました。学校にとって、10月は折り返し地点です。新人戦も終わり、夏休みの練習の成果が十分に発揮できた大会でした。次の大きな大会は、来年6月の学校総合体育大会です。それまで半年以上あります。その長い期間をどのように活動するかが、来年の結果に結びつきます。日没も早くなり、活動時間も短くなります。限られた時間をいかに有効に活用するかが、どの部活にも力がかかると思います。日々の練習は、必ず結果に結びつきます。ぜひ、日々の練習を大切にして、いい結果を残せるよう頑張ってください。

また、合唱祭まで約3週間となりました。3年生にとっては、最後の合唱祭に向けて日々の練習もある中、高校見学や入試相談等、進路に向けて本格化する時期もあります。11月には2回目の三者面談もあります。

季節の変わり目です。体調管理はどうでしょうか。勉強にしても部活動にしても、大事なことは、基本的な生活習慣です。三度の食事・十分な睡眠など、当たり前のことを当たり前に実行していきましょう。充実した2学期を送れるかは、皆さん次第です。



日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	水		21	火	特A6時間 市内駅伝大会(予備日) ふれあいデー
2	木	表彰朝会 第6回専門委員会(前期最終) 部活動停止期間(～7日)	22	水	
3	金	5時間 北ブロック交流会(678組)	23	木	生徒会本部役員任命式
4	土		24	金	特A6時間
5	日		25	土	学校公開日 T日課3時間 保健講話 給食なし
6	月	中間テスト① T日課	26	日	春日部市長選挙
7	火	中間テスト② T日課	27	月	
8	水		28	火	合唱祭(正和工業にじいろホール) (春日部市民文化会館)
9	木	⑤⑥マナーアップ講習(1年)	29	水	振替休業日(10/25分)
10	金	特A日課	30	木	
11	土		31	金	第7回専門委員会(後期1回)
12	日				
13	月	スポーツの日			
14	火				
15	水	市内駅伝大会			
16	木				
17	金	⑤⑥生徒会役員選挙			
18	土				
19	日				
20	月				

【11月主な行事予定】

- 4日(火) 全校面談日①(～12日)
- 6日(木) 市内音楽会
- 7日(金) 後期委員長任命式
教育相談日
- 10日(月) 東部地区学力検査(3年)
- 11日(火) 1年生職業体験学習(～13日)
- 14日(金) 県民の日(部活なし)
- 18日(火) 3年生期末テスト
- 19日(水) 3年生期末テスト
- 20日(木) 専門委員会
- 21日(金) 特A5時間 ふれあいデー
- 28日(金) 特別日課(部活なし)

☆豊春中生の活躍☆

○新人体育大会春日部市予選会

陸 上 男子円盤投	第1位 祝 県大会出場!
男子砲丸投	第1位
男子走幅跳	第2位 第3位
野 球 1回戦惜敗	
男子バスケットボール	2回戦惜敗 女子バスケットボール 2回戦惜敗
女子バレー ボール	第3位
男子ソフトテニス	団体戦 第3位 個人戦 第3位 祝 県大会出場!
女子ソフトテニス	団体戦 第2位 個人戦 惜敗
男子卓球	団体戦 第3位 祝 県大会出場! 個人戦シングルス 第6位 祝 県大会出場! 個人戦ダブルス 第3位 祝 県大会出場!
女子卓球	団体戦 第3位 祝 県大会出場! 個人戦ダブルス 第1位 祝 県大会出場! 個人戦ダブルス 第3位 祝 県大会出場!
水泳	100mバタフライ 第1位 50mバタフライ 第2位

○埼玉県新人体育大会

水泳	50mバタフライ 第5位
----	--------------

○春日部市英語弁論大会

第4位	優良賞
-----	-----

○NHK 全国学校音楽コンクール

奨励賞	豊春中混声合唱団
-----	----------

○市内読書感想文コンクール

特選賞

金 賞

※今回掲載できないものは次号で掲載いたします。

☆豊春中さわやか相談室のご案内☆

『さわやか相談室』では、生徒・保護者のみなさんに、安心して学校生活を送っていただけるように、悩みが生じたときに、いつでも気軽に相談に応じられる体制がつくられています。

生徒の皆さんや保護者の方々の気持ちに寄り添えるよう、不安や悩みを受け止めサポートしていきます。お気軽にご相談ください。また、スクールカウンセラーも月に2回来校します。

生徒の皆さんの利用は、休み時間や昼休みまたは放課後です。原則として授業中の利用はできません。また、保護者の皆様の利用は、予約が優先です。下記の番号へお問い合わせください。

☆相談室の利用時間

開室日 月曜日～金曜日	時間 午前9時～午後3時
場所 旧館 1F	電話 048-763-5976

☆豊春中生活躍のスナップ☆



春日部市英語弁論大会



新人体育大会（水泳）



壮行会



新人体育大会各会場の様子から①



新人体育大会各会場の様子から②

2年生防災教室 ~住まいの安全を学ぶ~

2年生は、9月11日（木）防災教室の一環として、住まいの総合メーカーLIXIL 安全品質統括部から3名の講師の先をお招きし、「住まいの安全を考えよう」というテーマで、クラスごとに授業を受けました。

交通事故や火災、自然災害等、様々な場所で起こる「事故」について考え、家庭内で起こる事故や発生場所、その時の対応について考え、グループで考えを出し合いました。また、家庭内で起こる事故や死亡事故は、交通事故の4.4倍だそうで、家庭内で起こる事故の多さを改めて学びました。

LIXILさんでは、家庭での生活を安全に快適に過ごすために、安全への配慮や工夫等さまざまな取組をしているそうです。

今回学んだことを、今後の日常生活の中で役立ててほしいです。

中秋の名月（十五夜）・今年は10/6

10月6日（月）は、中秋の名月（十五夜）です。十五夜は旧暦の8月15日にあたります。このころの月は、一年のうちでもっとも美しいといわれ、平安時代に遣唐使によって中国から伝わった中国の文化が起源とされており、江戸時代には収穫祭としての意味合いが加わり、お団子を食べる風習も加わったようです。十五夜と天文学的な満月は必ずしも同じ日ではなく、今年の場合、満月は十五夜の翌日である10月7日になります。これは、旧暦が月の満ち欠けに基づいており、天文学的な満月と旧暦の15日目が一致しないことがあります。

十五夜には、月見団子やススキ、里芋、栗など、その年にできた農作物をお供えして、収穫への感謝と豊作を祈る習慣があります。

今年はぜひ、お月見をしてみてはいかがでしょうか。